

YOUNG BLOOD

仲間の環を広げ 共に未来をきり拓こう！

発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 新倉 実

編集責任者：幹事 笹岡 慎平

第23回ユースラリー開催！！

JR連合青年・女性委員会は、5月26日から28日に、四国地方協議会の準備のもと、第23回ユースラリーin四国を「∞～虹の橋を渡っておいでまい～」のテーマにおいて開催しました。全国から110名を超える青年女性組合員が四国の地に集結し、地域・単組・系統の垣根を越えた仲間の環を広げることが出来ました。



1日目は、国立讃岐まんのう公園にて、青空の下、お互いの緊張をほぐすために交流レクリエーションを行いました。グループに分かれX人Y脚、人間知恵の輪、缶積みリレー、うまい棒ゲーム等で初めて会う仲間とも横の繋がりを広げることができました。そのあとのBBQでは、四国名産の一つ、じゃこ天（愛媛県八幡浜市）を振る舞うなど四国の魅力を発信しつつ交流を深めました。

2日目は、西讃地区や高松市内を巡るウォークラリーを行いました。有名飲食店や観光名所にチェックポイントを設け、香川の食文化や四国ならではのおもてなしに触れながら、参加者の皆さんに、仲間との協力の大切さを実感していただくことができました。ゴール後は、高松市内のホテルにて交流会を行い、各単組紹介やウォークラリーの結果発表などで大いに盛り上がりました！



3日目は、「労働政策から学ぶ労働組合の必要性」をテーマに学習会を行いました。JR連合青年・女性委員会の鈴木事務長より、労働人口が減少していく中で働き方改革が提唱されている昨今、生産性をあげていくためにどうすればいいのか、何が必要なのか問題提起を行いました。その後、参加者全員で過去と現在の労働環境の変化を踏まえ、要員不足を解消するための機械化やAI・IoTの活用方等、私達の職場の未来はどうあるべきかグループディスカッションを行い一人ひとりが今後を考える有意義な時間となりました。

このユースラリーをきっかけに、全国に繋がるJR連合の仲間の環がさらに広がる礎になることを期待しています。『やっぱり仲間って大切、労働組合って必要』と参加者のみなさんに感じていただけたことは実行委員の誉れです。魅力溢れる四国に、また、おいでまい！

JR連合では「facebook」「twitter」「instagram」を開設しています！アクセスしてネ♪

